

2018年8月12日 練習試合 VS 玉島高校 @中電グラウンド

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
矢掛	8	0	0	0	0	0	0	0	0	8
玉島	3	0	0	2	0	1	2	1	×	9

新チームの勝敗

1勝4敗1分

打	守	選手	出身中	学年	打数	得点	安打	打点	三振	四死	犠打	盗塁	失策	1回	1回	2回	3回	4回	5回	6回	7回	8回	9回
一	④7	小川	真備中	2年	4	1	2	2	0	1	0	1	1	四球	左安		左安		一失策		左飛		
二	⑧	佐藤孝太	木之子中	2年	3	1	0	0	1	1	1	0	0	四球	空三振		投犠打		中飛		二ゴロ		
三	①	花岡	木之子中	2年	3	0	0	0	0	0	0	0	1	三邪飛	中飛		遊飛						
	1	笠行	小北中	1年	2	0	1	0	0	0	0	0	0						左安		三ゴロ		
四	②	真砂	木之子中	2年	1	1	1	0	0	1	0	0	2	中安		四球							
	6	佐藤武蔵	木之子中	2年	2	0	0	0	0	1	0	0	0					一邪飛	遊ゴロ			四球	
五	③	渡邊大樹	矢掛中	2年	1	1	0	1	0	0	0	0	0	死球		中飛							
	2	山部	小北中	1年	2	0	0	0	0	1	0	0	0					四球		捕飛		捕飛併	
六	⑦3	森上	総社西中	2年	4	1	1	1	1	1	0	1	1	死球		空三振		遊ゴロ		左安		中飛	
七	⑨	木尾	美星中	2年	2	1	0	1	0	3	0	1	0	四球		中飛		四球		四球			三ゴロ
八	⑤	上山	木之子中	1年	4	1	1	2	0	0	1	0	1	中安			一ゴロ	左邪飛		一犠打			捕邪飛
九	⑥4	大山	小北中	1年	5	1	1	1	0	0	0	1	0	一失策			三安		左飛	游直			投ゴロ

	選手	投球回	投球数	打者	被安打	奪三振	与四死	失点
	花岡	2	77	13	2	1	3	3
●	笠行	6	128	34	10	2	6	6

矢掛高校は、初回に相手先発投手が制球を乱し、打者一巡の猛攻で一挙に8点を奪った。しかし、その後は攻守にミスが重なり大逆転負けとなった。特に、2回までに3つの失策が生じており、初回の大量得点の負の側面がでたと思われる。また、3回から登板し、10安打を浴びた笠行は次戦以降に今日の反省を活かしてほしい。この試合では、矢掛高校の「コンセプト」がいかに定まっていなかったかがよく表れたと思う。自分たちの目指す野球はどんなものなのか、どうやってアウトを取り、どうやって得点を重ねていくのかを練習から確認していき、「矢掛高校の野球」を確立していきたい。「集中しなければ」と言うのは簡単だが、「いつ」、「何に」集中していくべきなのかを再確認する必要があるのではないかと。そうしなければ、9回に3点差を逆転され、悔し涙を流した先輩たちの努力が報われないと思う。「再確認」の作業は早い方がよい。代が変わっても継続されるコンセプトこそが、「伝統」ではないだろうか。